

みんなで取り組む「未来づくり10年プラン」②

『楽しんで自給率の高いまちへ』 向けて



大山チャンネルで司会者として(青木隊員)

女性向けフィットネスの誘致(小谷隊員)

のまど間の開設(藪田・小谷隊員)



元気な大山町に向けて取り組みました！

地域おこし協力隊員が3年間の活動を報告

大山町に楽しさを生み出す取り組みとして、地域おこし協力隊の皆さんの活動は、大変大きな影響を与えてくれました。

地域おこし協力隊（起業部門）として平成26年度から活動していただいた、藪田佳奈さん、小谷英介さん、青木郷香さんの3人は、今年3月で地域おこし協力隊を卒業され、それぞれの道を歩みながら大山町を楽しく、元気にする活動を続けられます。

昨年12月19日に、保健福祉センターなわで活動報告会を行いました。これは、地域おこし協力隊としてのこれまでの活動報告と、現在取り組んでいることのほか、活動に対する姿勢や考え方、任期後の目標などについて、多くの町民の皆さまに知っていただくため、開催したものです。他県から大山町に移住し、地域での生活に慣れることが



今年3月をもって退

任となる3人は、引き続き大山町に居住し、「自分の町をよくしたい想い」を持って、活性化に向けて地域の方々と共に今後も活発に活動をされます。

地域おこし協力隊の活動は、「隊員」「行政」そして何よりも「地域の人たち」との連携がなければ成功しません。

今後とも3人の活動に温かいご支援とご協力をお願いします。

【地域おこし協力隊とは】

大都市圏から過疎地域に生活拠点を移して、地域おこし活動をしながら定住を図る取り組み。任期は、最長3年間。